

●木津川での魚とり 9月13日(土)

総参加者 50 人近くの子ども達とその保護者の方々が手に網やバケツ、そしてしっかりした足元を整えて来られました。玉水橋の東詰めの広場から河川敷広場受付を済ませ、魚採り会場の玉水浜までの 1.5 km の通路を通過し



て到着されました。前日の夜の雨で 10 cm 程水位が上がっていましたが水遊びには適当な浅瀬で深い所を危険として周知し、2つのワンドでの取り組みをしました。本流への出口など



にはスタッフの見張りが立ち、本流にも監視員を配置して陸上からも見張り役をお願いして水難事故防止に全力を尽くしました。採取出来たニゴイ、ヌマエビ、など 10 種が捕獲出来ました。中でもヌマエビやオイカワは大量でした。9月になっても真夏日が続く厳しい暑さで水分補給の休憩時間に、11時ごろから降雨の予報が出ているのでその後の予定を変更して、最も楽しみにされている「川流れ」を急遽実行する事になりました。保護者の皆さんに協力をお願いして「川流れ」が実現できる 30m ほどの特設会場ができあがりしました。高学年者から頭を上げ仰向けになり足を下流に向けた姿勢でライフジャケットの浮力を利用して流れ下り、保護者が待ち構えているゴール地点に到着します。1回目より2回目と回を重ねて自信がつくと、川を駆け上って挑戦を何回も何回もしていました。仰向くことが難しかったのですがほとんど全員が上手く浮くコツを覚えられたと思いました。この「川流れ」は数人のスタッフではとても実施することは無理な取り組みですが、保護者の皆さんが快くご協力をくださったので楽しい川の思い出が出来ました。ご協力くださった保護者の皆様ありがとうございました。



●「点野水辺のクラブ」の除草作業 応援にかけつける 9月14日(日)の午後

寝屋川市の「点野水辺のクラブ」は活動拠点を点野の河川公園としておられて一帯の管理地の除草作業に里山の会に応援を求めてこられていました。昨年と同様に太田理事がハンマーモアを積んで駆けつけていただきました。水辺クラブは寝屋川の清掃や川づくりそして点野ワンドでのイタセンパラなどを取り組みたいとの活動を展開されているサークルです。除草作業はかなり広い所を受けもっておられるので助けて頂いてありがとうございますと、理事長さんから丁寧なお礼の電話がありました。太田さんには連日の作業で大変お世話になりました。ありがとうございました。

●子どもカヌー体験 9月15日(月)



毎年子どもカヌー体験を実行してきましたところ、今年の参加申し込みは予定数に到達できない状態に至りました。異常な高温の夏の延長のせいだろうかと考えさせられます。当日は9時30分開会でしたが開会セレモニーのあと、体をほぐす準備体操や操船のためのパドルの扱い方など、初心者にもわかるよう丁寧な説明があつて、実際に乗船してみた皆さんはぶつかることもなくスイスイ漕ぎ出していました。驚くような出来栄で、安心できました。この日の木津川はこれまで見た事の無いほどの水位が下がっていき、川のこれまで隠れていた岩があちこち出てきて難しい川になっていました。また三連休の最終日でもあつて朝早くから来られていた釣り人がこれまでになく竿を出しておられました。水量が少なく川幅が狭くなつてしまったので邪魔にならないようにコース取りに苦労をしたとのことでした。



この日、木津川市の写真家藤本さんが木津川市で撮影した野鳥の写真を持ち込んでいただき豊かな環境を野鳥の面から解説され、参加者は水面の美しさや楽しさを実感した後の鳥のお話に引き込まれました。



